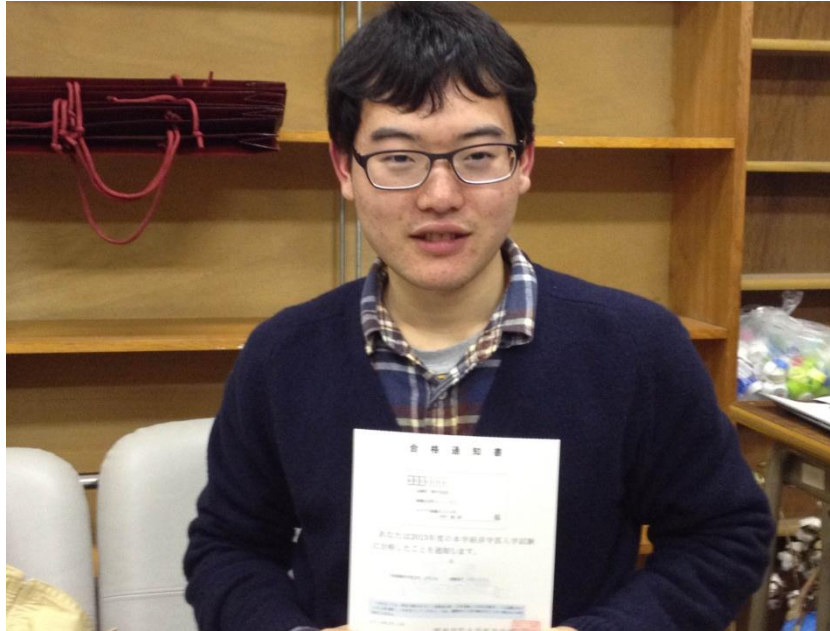


本校3年生の中村建二郎さんが、 **関西学院大学** 他3大学に合格しました！！



【写真】合格証書を手にする中村さん

Q 1 : 今回合格された大学を教えてください。

A 1 : 今回合格したのは以下の4大学です。

最終的には、第1志望だった**関西学院大学（経済学部）**に進学することにしました。

【合格大学一覧】

- ① 関西学院大学（経済学部、社会学部、総合政策学部）
- ② 立命館大学（経済学部）
- ③ 関西大学（経済学部）
- ④ 甲南大学（経済学部）

Q 2 : 大学受験を目指そうと思ったきっかけは何だったのですか？

A 2 : 入学時から、進学に興味はあったのですが、学校以外で特に勉強することはありませんでした。

転機となったのは、2年生の秋に出場した、英語のスピーチコンテストです。担任の先生の勧めで参加することになったのですが、3分間に及ぶ英語スピーチの原稿を、1ヶ月かけて覚えました。毎日昼から学校に来て、先生とマンツーマンで発音の練習をしました。

スピーチも上達し、自信を持って臨んだ本番でしたが、全日制の他校の生徒の実力を目の当たりにし、自分との力量の差に驚きました。

「同じ高校生でも、ここまで違うのか」とショックを受け、自分が今まで井の中の蛙であったことに気がつきました。

この出来事をきっかけに、もっと学業に力を入れたいと思い、アルバイトも辞め、勉強に集中することにしました。

Q 3 : 受験勉強を始める際に、困ったことなどはありましたか？

A 3 : 実は、僕は小学校・中学校とほとんど授業に出席していませんでした。その為、最初は勉強をする習慣が定着しておらず、なかなか集中できませんでした。

はじめは英単語の学習を担当の先生に指導してもらっていたのですが、先生と決めた勉強量のノルマがこなせず、厳しく怒られたりもしました。勉強すればするほど、自分の基礎学力の低さに苦しみ、昔学校に行かなかっ

たことをとても後悔しました。

周りに受験勉強をしている友達もおらず、一人で頑張ることの苦しさを実感し始めた時期でした。

しかし、英単語帳を2ヶ月かけて覚えたときは、とても嬉しかったです。

「自分もやればできるんだ。」と、はじめて学業で達成感を感じた瞬間でした。

Q 4 : 毎日どのくらい勉強していましたか？

A 4 : 毎日朝9時から夜10時くらいまで勉強していました。

昼間、学校の授業の無い時間帯に予備校にも通い出しました。

定時制高校は、昼間に時間を確保しやすいので、その気になれば受験に集中しやすい環境だと思います。

予備校では他校の生徒の頑張りを目の当たりにし、スピーチ大会の時と同じようなショックと刺激を受けました。

それと同時に、予備校の授業を理解する為には、自分の実力もある程度備わっていないと意味がない事に気づき、勉強時間も以前より長くなっていきました。

実力がつくにつれ、勉強するのが楽しくなっていました。

Q 5 : 合格した時はどんな気持ちでしたか？

A 5 : もうこれ以上は無理だ、というくらい勉強したので、ほっとしました。

受験した学校は全て合格しました。努力してきて、本当に良かったと思います。

Q 6 : 湊川高校の後輩へアドバイスをお願いします。

A 6 : 学校の外にもっと目を向けて下さい。今の環境に満足しないで下さい。

努力すれば人間は変わることができます。

僕は家族の支えのおかげで頑張れましたが、もっと苦しい環境の生徒さんもいると思います。でも、どんな人にもチャンスはあります。

将来の自分に言い訳することのないよう、今できることをしっかり頑張ってください。